

ピアノ曲事典

ピティナ・ピアノ曲事典は、ピアノ音楽を愛する人、興味を持つ人の役に立つことを願って、日々拡大中です。10月〜12月までの3か月間で、254の新規音源が登録されました。

ピアノ曲事典は、広く「ピアノ音楽を愛する人、興味を持つ人の役に立つこと」を目的に整備を続けてきましたが、とりわけ「ピアノを演奏する人」にご利用いただいていることから、その方々に向けたサービスを強化しようと考えています。

「指導や演奏に役立つピアノ曲事典」という方針

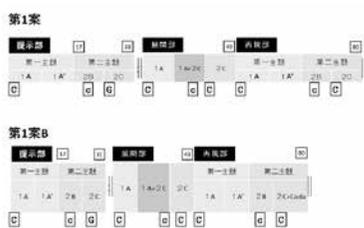
今までのピアノ曲事典の楽曲解説は、音楽学の研究者によって曲の概要や成立背景を扱ってきました。もちろん、それらは楽曲を知り演奏するために重要な情報ですので、今後もベースアップして執筆にあたります。

一方、より具体的・直接的にピアノ演奏や指導に役立つ情報を載せることを、今後の目標にします。手始めに現在準備中なのが、ピティナ・マイページご利用者から楽曲

の感想などについての投稿を受け付ける「マイレビュー」。そして今まで掲載してきた「譜例」に代わる楽曲概略図(仮称)です。どちらも2014年3月から使えるようになります。

「概略図」曲に対する考えを深める

このうち「概略図」は曲の全体像を素早く、大雑把に示すものです。かなり詳細に書き込んだものから簡易化したものまで、いく



概略図(仮)



概略図を監修いただく秋山徹也先生(正会員)

つかのバターンを試作しました。楽曲分析の方法や結果はまさに人それぞれ。それどころか、同じ人が同じ曲を扱っても、解釈次第で大きく分析結果が変わります。ですから、ピアノ曲事典としては、ごく簡単な曲の「概略」を掲載し、その後みなさんが「アナリーゼ」する上での「きっかけづくり」を提供します。

この概略図作成にあたっては、文京アナリーゼステーション代表の秋山徹也先生(正会員)に、監修の立場で目を通していただく予定です。秋山先生はじめ、多くの指導者・演奏家のご意見をとり入れつつ、準備して参ります。

今回新機能が追加されるのをきっかけに、ピアノ曲事典はより、会員の皆様のお知恵、経験が蓄積される場所になることを目指します。

<10月〜12月の追加音源>(ピティナ会員演奏のもののみ掲載)

演奏者	会員種別	曲目(一部)	2013年10〜12月追加音源数
赤松 林太郎	正会員	チャマローザ/ソナタほか	47
瀬田 敦子	正会員	チャイコフスキー/ピアノ協奏曲 第1番ほか	36
西井 葉子	演奏会員	ベヤチェヴィッチ/子守唄 作品2ほか	31
中村 純子	演奏会員	クレメンティ/歌劇『ドン・ジョヴァンニ』序曲ほか	27
岡井直子	正会員	ベートーヴェン	24
金子 一朗	正会員	ムソルグスキー/組曲「展覧会の絵」、ドビュッシー/映像 ほか	22
泉 ゆりの	正会員	シューベルト/ソナタ第16番ほか	18
川口 晃祐	学生会員	ラフマニノフ/エチュード(練習曲)「音の絵」ほか	13
根津 理恵子	正会員	チェルニー(ツェルニー)/30番練習曲(30の技巧練習曲)	10
永田 由布子	演奏会員	エルツ(ヘルツ)/小さな手のための24のやさしい練習曲 第2巻(改訂版)	4
宮崎 貴子	正会員	シューベルト/白鳥の歌	2
萬谷 衣里	正会員	メシアン/幼子イエスに注ぐ20のまなざし	2
染矢 早裕子	演奏会員	クレメンティ/《月の光》によるファンタジーとヴァリエーション	1

詳しくはこちら

ピアノ曲事典

検索

<http://www.piano.or.jp/enc/index.html>